

越教組ニュース

越谷市教職員組合
ホームページ



県を待たずできることから

市教委 働き方改革基本方針策定へ

【組合】 越教組は、七月四日に市教委交渉を行いました。働き方改革については、市教委が県教委の方針を待って市の方針を作る点に対して、「文科省も、県も同時進行であるように言っている」と、できることから今すぐに取り組みよう求めました。また、業前運動や登校指導など、現在市内で行われている活動について、働き方改革の点から、改善を求めました。

目標・方針を示し対応を

【市教委】 現在、埼玉県の方針を策定中。越谷市としては、県の方針が出された段階で、方針を策定していく予定である。

【組合】 県の検討委員会はそのような立場をとっていない。各市町は県と並行してやっていくようにと言っている。文科省も同じだ。まず、目標を立てて、自分たちを縛って逃げられないようにして取り組むことが必要だ。時代はどんどん進んでいる。上のいうことをやっていたらいいという発想は、通用しない。

【組合コメント】 県の働き方改革基本方針は、近々発表される予定である。

取り組みの交流を

【組合】 静岡では、近隣の学校が集まって働き方改革につながる取り組みを交流して、いいものは真似をして取り入れていくようにしている。このようなことは越谷市でもできる。運動会を午前中だけにしたり取り組みなど、交流していったらいい。

【市教委】 今年度は、

何のための時間把握か

【組合】 まだ休日出勤時は打刻をしないとか、平日は打刻の前後に仕事をしている実態がある。市教委はその実態をつかんで指導してほしい。

【市教委】 次の校長会で、改めて勤務時間の正確な把握をお願いする。

【組合】 現場感覚としては、長時間になれば校長に怒られる。さらに、きちんと打刻しても、早く帰れるわけでもない。だから、打刻後に仕事をすることになってしまう。

校務支援システムの改善を

【組合】 スクールエンジンをもっと使いやすいものに改善してほしい。

【市教委】 年度末アンケートで、要望は理解している。スクールエンジンは全国展開しており、



長期休業の削減は決定か

【組合】 夏季休業の削減は決定なのか。

【市教委】 今後、カリキュラム・マネジメント検討委員会や校長会と連携して、長期休業期間の短縮について検討していく。

【組合】 何日間の削減予定か、職員や保護者の声を聞く予定はないのか。

【市教委】 日数の検討は、まだしていない。毎日六時間授業ということも考えられるが、先生たちの教材研究や事務の時間を今以上に削ってしまっているのか。よい教育を行っていくための一週間のありようを今考えている。

【組合】 突然、決定を下してくるというのは止めてほしい。

【市教委】 市教委としては、校長から意見を聞くこと、職員の考えも聴いていると考えている。

【組合】 B日課で短縮六時間ということも考えられる。

【市教委】 それらを合め、いろいろな取り組みを集めている。各学校での取り組みは、校長を通じて把握している。

【組合コメント】 市の衛生委員会では、校長は事業者代表の立場で出ており労働者側と対する立場だ。校長が職員の声を代表するというのは、無理がある。

業前運動・登校指導は

【組合】 市教委は、いろいろ取り組んでいるが、毎朝五時台に出勤している教員や退勤が十時以降になる日が半分以上になる教員がいる。その学校では校長がどのような指導をしているのか。まだまだ意識も実態も改革には程遠い。

【組合】 勤務時間前に体力づくりなどと称して、教育活動を行っている学校がある。勤務時間外に子どもに活動をさせるのは教員の勤務の面から、子どもの安全の面から問題ではないか。また、登校指導に教員が出ている問題については、各学校にコミュニケーション・スクールを作った、そこにお任せできないだろうかかと検討している。

【市教委】 時間外の勤務ということになれば、市教委としても校長と話をしたい。登校指導に教員がいないと考える。登校指導に教員が出ている問題については、各学校にコミュニケーション・スクールを作った、そこにお任せできないだろうかかと検討している。